

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！
京都市会議員

発行：2024年8月25日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



他都市調査レポート

8月5日～7日の3日間で、4か所の調査を行いました。初日の5日は川崎市の敬老乗車証制度のIC化について調査をしました。川崎市は70歳以上の方を対象に、半額で乗れるコイン式と月1000円で乗り降り自由なフリーパスを導入しています。まず、交通系のICカード（パスモかスイカ）が必要です。京都市はIC化には約20億円かかるということで見送っています。6日は八王子市のごみ収集業務について調査をしました。ここでは、ゴミ袋の有料化に合わせて、家庭ごみは、燃えるゴミも資源ごみもすべて自宅の前に出す戸別収集です。ゴミの分別など、学ぶことが多くありました。焼却灰をエコセメントとして資源化し、埋め立てはゼロです。ただ、ゴミ袋代は可燃ごみで10ℓ10枚が650円と高いです。

その後、さいたま市のケアラ条例を調査しました。3日目は共産党が提案した視察です。品川区の「エコルとごし」という施設です。京都市の京エコロジーセンターと同じような施設で、施設で使用するエネルギーの98.5%を再生可能エネルギーで賄っている上、

マイクロプラスチックの削減にも取り組み、紙の人工芝の実証実験も取り組んでいます。スカイツリーと同じように、地中熱も活用しています。京都市にも生かしたいと思います。



紙の人工芝の実証実験

「平和憲法と政治」 9条の会・醍醐18周年

憲法9条に明記された「2度と戦争をしない」そのためには「軍隊を持たない」という理念が、変えられる危機にあったとき、全国津々浦々で「9条の会」が立ち上げられました。醍醐地域でも「9条の会・醍醐」が立ち上がり、コロナ禍までは毎月例会と年に1回は大きな学習会を行ってきました。今年で18周年になります。今年は毛利崇弁護士に来ていただき「平和憲法と政治」と題



して、憲法の見方や考え方などを暮らしに引き寄せてわかりやすく講演をしていただきました。講演後の質疑応答は、次々と手が上がり、終了時間を延長する事態まで、活発に意見交換が行われました。岸田首相が憲法を変えるために、国民投票を急ごうとしていることや、非常事態や自衛隊を書き込むことなどにも前のめりになっていることなど、戦争に向けての動きに多くの参加者が危機感をもっておられたのではないのでしょうか。日本を戦争に向かう国にしないために、声をあげましょう。

例年、桃山南団地の公園で行われている盆踊りが、今年も盛大に行われました。団地住民以外からも多くの親子連れや外国の方の参加も目立ちました。太鼓サークル「渦」の皆さんのパフォーマンスと太鼓体験は、いつも大盛り上がりです。



桃山南団地友の会の盆踊り

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎621-6717